

歌声とみことばを被災地に届けて
「信仰と希望と愛
沢知恵さん 福島応援コンサート」



ピアノを弾きながら歌う沢知恵さん

9月16日、福島市の音楽堂で歌手の沢知恵（さわ・ともえ）さんによる「信仰と希望と愛 福島応援コンサート」が開かれました。今回のコンサートは東日本大震災の被災地支援活動の一環として、日本聖書協会が企画し、教団教派を超えた福島の地元の教会の先生方、信徒の皆さんの協力によって実現しました。

ふくしま復興支援ネットワークの木田恵嗣先生の祈祷で始まった後、白いドレスの装いでピアノの前に座った沢さん。アカペラによる「アメイジング・グレイス」で厳かに始まり、続いて黒人霊歌「世界に告げよ」を高らかに歌い始めると会場からは手拍子が湧き起こり、子どもから大人まで、皆さんが沢さんの歌声とピアノに引き込まれて行きました。沢さんも「福島の皆さんはノリがいいですね！」と思わず応える場面も。200席の会場は若い人からお年寄りまで満席になりましたが幼稚園児たちも20人近く来てくれて、アンコールでは「手のひらを太陽に」を歌うと子供たちも大喜びで歌い、続くフィナーレに全員で「故郷」を歌いました。

福島の皆さんの心に、賛美とともに聖書のみことばによる慰めと力と希望が届くことを心よりお祈りいたします。



会場は満席になり大盛況でした



渡部信総主事からのごあいさつ